

作物の種類		たまねぎ		79(08018)	1次必須項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	草姿	30株	観察				立	半立	中	半開	開			葉の角度、葉折の程度
2	葉長	10株	測定	cm (小数第1位を四捨五入)										肥大期頃の地際部からの最大葉長
3	葉鞘部径	10株	測定	mm (小数第1位を四捨五入)										肥大期頃の葉鞘最狭部の径
4	倒伏期	30株	観察		極早	より早	早	やや早	中	やや晩	晩	より晩	極晩	50%以上倒伏の時期
5	球形	10球	観察		扁平	やや扁平	栗形	ひし形	球	コマ形	広楕円	狭楕円		代表的球形
6	球表皮色	10球	観察		白	黄	褐	赤	紫					代表的な球の表皮色
7	りん葉数	10球	測定	枚 (小数第1位を四捨五入)										収穫球の肥厚りん葉数 (分球は含めない)
8	球の堅さ	10球	観察		極軟	より軟	軟	やや軟	中	やや堅	堅	より堅	極堅	収穫時～収穫後1月の球の堅さ、拇指で球の赤道部を押し、かなり凹むー軟、やや凹むー中、全く凹まないー堅

作物の種類		たまねぎ	79(08018)	1次選択項目										
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	種子の大きさ	500粒	測定	mg (小数第1位を四捨五入)										秤量
2	発芽率	200粒	測定	% (小数第1位を四捨五入)										20℃、12日間発芽試験
3	葉鞘部長	10株	測定	cm (小数第1位を四捨五入)										肥大期頃の地際部から最長葉鞘先端までの長さ
4	葉身径	10株	測定	mm (小数第1位を四捨五入)										肥大期頃における最大葉の最肥大部における径
5	葉数	10株	測定	枚 (小数第1位を四捨五入)										肥大期頃における葉数
6	葉折れ	10株	観察		極少	より少	少	やや少	中	やや多	多	より多	極多	肥大期頃における葉折れの多少
7	葉色	10株	観察		極淡緑	より淡緑	淡緑	やや淡緑	中	やや濃緑	濃緑	より濃緑	極濃緑	生育期における葉色
8	葉のブルーム	10株	観察		極少	より少	少	やや少	中	やや多	多	より多	極多	肥大期頃におけるブルームの多少
9	肥大期	50株	観察		極早	より早	早	やや早	中	やや晩	晩	より晩	極晩	球径が葉鞘部径の2倍以上に達した個体が50%を越えた時期
10	枯葉期	50株	観察		極早	より早	早	やや早	中	やや晩	晩	より晩	極晩	枯葉した個体が50%に達した時期
11	不時抽苔率	100株	測定	% (小数第1位を四捨五入)										抽苔株率
12	成熟株率	50株	測定	% (小数第1位を四捨五入)										倒伏・枯葉した株の割合
13	球高	10球	測定	mm (小数第1位を四捨五入)										収穫した個体の茎盤の際から首部の際までの長さ
14	球径	10球	測定	mm (小数第1位を四捨五入)										横断面の直径
15	球外皮色の濃淡	10球	観察		極淡	より淡	淡	やや淡	中	やや濃	濃	より濃	極濃	代表的な個体の皮の色の濃さ
16	球外皮の厚さ	10球	観察		極薄	より薄	薄	やや薄	中	やや厚	厚	より厚	極厚	代表的な個体の皮の厚さ
17	球外皮数	10球	測定	枚 (小数第1位を四捨五入)										皮の枚数

作物の種類		たまねぎ		79(08018)		1次選択項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分級・単位										調査方法等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		
18	球首部の太さ	10球	観察		極細	より細	細	やや細	中	やや太	太	より太	極太	代表的な個体の首部の太さ	
19	球首部のしまり	10球	観察		極軟	より軟	軟	やや軟	中	やや堅	堅	より堅	極堅	収穫後1～2ヵ月の球首部のしまり、拇指で肩首部を圧してかなり凹む－軟、やや凹む－中、あまり凹まない－堅	
20	りん葉の厚さ	10球	観察		極薄	より薄	薄	やや薄	中	やや厚	厚	より厚	極厚	横断面におけるりん葉の厚さ	
21	りん葉の色	10球	観察		白	淡黄	淡黄～紫赤	紫赤						横断面におけるりん葉の色	
22	茎盤部の大きさ	10球	観察		極小	より小	小	やや小	中	やや大	大	より大	極大	茎盤（底盤）の大きさ	
23	芯数	10球	測定	個（小数第2位を四捨五入）										横断面における生長部位の数	
24	抽苔期	50株	観察		極早	より早	早	やや早	中	やや晩	晩	より晩	極晩	50%の個体に花茎が見られるようになった時期	
25	開花始期	50株	観察		極早	より早	早	やや早	中	やや晩	晩	より晩	極晩	50%の個体が開花し始めた時期	
26	開花盛期	50株	観察		極早	より早	早	やや早	中	やや晩	晩	より晩	極晩	満開の時期	
27	花茎数	10株	測定	本（小数第2位を四捨五入）										1株当りの花茎数（2番花茎を除く）	
28	二番花茎数	10株	測定	本（小数第2位を四捨五入）										1株当りの2番花茎数（花茎側芽の抽苔による花茎数）	
29	花茎の草姿	区	観察				立	やや立	中	やや開	開			開花期における花茎の伸長方向	
30	花茎長	10株	測定	cm（小数第1位を四捨五入）										開花期頃における花茎の地際から花房までの長さ	
31	花茎径	10花房	測定	mm（小数第1位を四捨五入）										開花期における花茎の最大部の径	
32	花房の大きさ	区	観察		極小	より小	小	やや小	中	やや大	大	より大	極大	開花期における花房の横径	

作物の種類		たまねぎ		79(08018)	2次必須項目									
項目 番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	べと病抵抗性	100株	観察		極低	より低	低	やや低	中	やや高	高	より高	極高	耐病性の程度
2	軟腐病抵抗性	100株	観察		極低	より低	低	やや低	中	やや高	高	より高	極高	耐病性の程度
3	ボトリチス性葉枯病抵抗性	100株	観察		極低	より低	低	やや低	中	やや高	高	より高	極高	耐病性の程度
4	黒斑病抵抗性	100株	観察		極低	より低	低	やや低	中	やや高	高	より高	極高	耐病性の程度
5	タマネギバエ抵抗性	100株	観察		極低	より低	低	やや低	中	やや高	高	より高	極高	耐虫性の程度

作物の種類		たまねぎ		79(08018)	2次選択項目									
項目 番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	貯蔵中の萌芽性	10球	観察		極早	より 早	早	やや 早	中	やや 遅	遅	より 遅	極遅	貯蔵中の萌芽の遅速
2	乾腐病抵抗性	100株	観察		極低	より 低	低	やや 低	中	やや 高	高	より 高	極高	耐病性の程度
3	耐寒性	100株	観察		極低	より 低	低	やや 低	中	やや 高	高	より 高	極高	耐寒性の程度
4	耐乾性	100株	観察		極低	より 低	低	やや 低	中	やや 高	高	より 高	極高	耐乾性の程度
5	耐湿性	100株	観察		極低	より 低	低	やや 低	中	やや 高	高	より 高	極高	耐湿性の程度
6	耐暑性	100株	観察		極低	より 低	低	やや 低	中	やや 高	高	より 高	極高	耐暑性の程度

作物の種類		たまねぎ		79(08018)	3次必須項目									
項目 番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	球重	10球	測定	g (小数第1位を四捨五入)										収穫時の球の重さ (一球重)

作物の種類		たまねぎ		79(08018)	3次選択項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分級・単位									調査方法等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8		9
1	球の肉質	10球	観察		極粗	より粗	粗	やや粗	中	やや密	密	より密	極密	切断抵抗と観察による
2	乾物率	10球	測定	% (小数第1位を四捨五入)									水分率の測定	
3	辛味	10球	官能検査		極甘	より甘	甘	やや甘	中	やや辛	辛	より辛	極辛	食味の官能評価